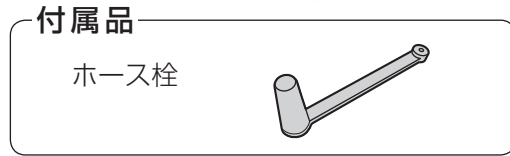


取扱説明

オーバーホール剤

〔成分：クエン酸(結晶)〕

品番：TK78108



使用機種	参照ページ
TK-AP10	3～5
TK750*	6～7
TK771	8
TK781	9
TK705*・TK746*・TK747*・TK748*・TK772*・TK7105*・TK7300*・TK7400*・TK7700	10
● 付属のホース栓は、※印の機種でのみ使用します。 ● 上記以外の機種については、整水器本体に付属の取扱説明書「別売品」のページを参照してください。	

- このたびは、オーバーホール剤をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
  - ご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)を必ずお読みください。
  - このオーバーホール剤は、アルカリイオン整水器・アルカリ浄水器の吐水口や本体内部に付着したカルシウムを洗い流すために使用します。(その他の用途に使用しないでください。)
  - 水質の硬度が高い地域では、1年に1回程度洗浄してください。
  - オーバーホール剤には、食品添加物として認められたクエン酸を使用しています。
  - 洗浄後はオーバーホール剤を取り出し、カルシウムケースを戻してお使いください。(※TK750、TK-AP10を除く)
  - オーバーホール剤(黄色の袋)が破れている場合がありますが、問題なくお使いいただけます。
  - 中身が固まっているときは、アルミ袋の上から指でつぶしてお使いください。(※TK750、TK-AP10以外は、カルシウム添加口に入る大きさまでつぶしてください。)
  - アルミ袋内にオーバーホール剤が残っている場合は、そのままカルシウム添加口に入れてお使いください。(※TK750は給水タンクに、TK-AP10は浄水ポットに入れてください。)

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⊘

してはいけない内容です。

⚠ 注意

本剤の粒や洗浄中の水は、飲んだり、目に入れたりしない  
(特にお子様にはご注意ください。)

⊘

禁 止

体調を損なうことがあります。

- もし誤って飲んだ場合は、ただちに水にて口内を洗浄し、目に入れた場合は水洗いを十分し、体調に応じて医師に相談してください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。



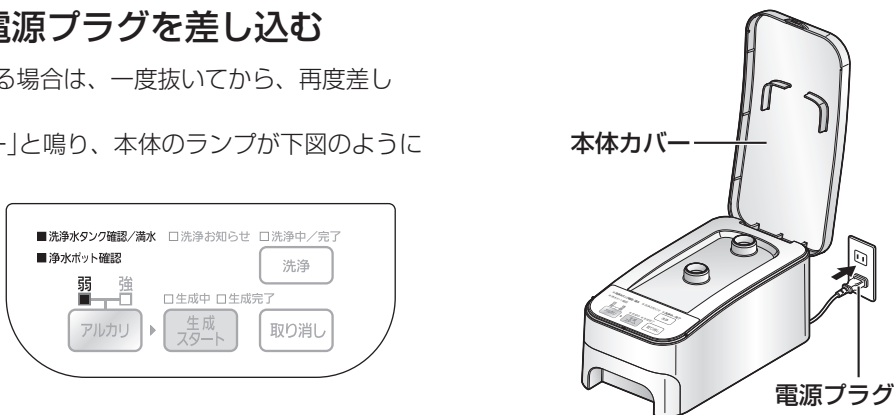
洗浄のしかた ●機種品番は、本体に記載しています。

TK-AP10のとき

- 洗浄時期 ① イオン水の中に白い浮遊物が混ざり始めたら  
② pH試験液で測定した時、同じレベルで電解してもpHが上がりになくなら
- 確実に手順どおりに行ってください。(十分に洗浄できない場合があります。)

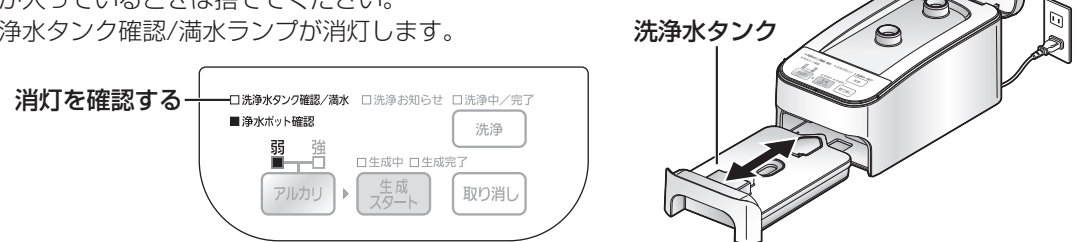
1 本体カバーを開け、電源プラグを差し込む

- すでに差し込んでいる場合は、一度抜いてから、再度差し込んでください。
- ブザーが「ビッ・ビー」と鳴り、本体のランプが下図のように点灯します。



2 洗浄水タンクを取りはずし、水が入っていないか確認して、再度取り付ける

- 水が入っているときは捨ててください。
- 洗浄水タンク確認/満水ランプが消灯します。



3 浄水ポットからカートリッジタンクを取りはずし、「生成スタートライン」まで水を入れる(約1.1リットル)

4 浄水ポットに、オーバーホール剤を入れて、20～30分おく

- 付属の「ホース栓」は、本器では使用しません。

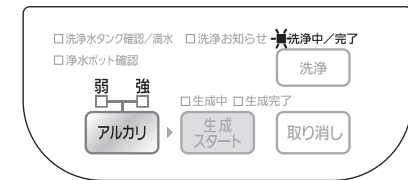
5 20～30分たったら、かき混ぜてオーバーホール剤を溶かす

- はしなどを使って、よくかき混ぜ、黄色の袋の中にオーバーホール剤が残らないように溶かしてください。



6 アルカリ を押す(約3秒間)

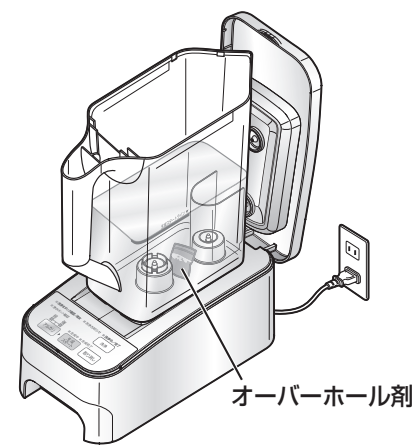
- カートリッジタンクおよびカートリッジは、取り付けないでください。
- 洗浄中/完了ランプが速く点滅します。



7 洗浄 を押す

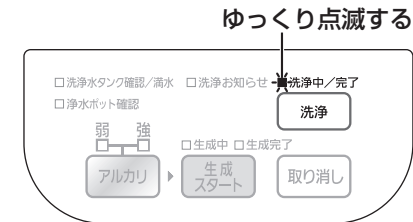
(約2分間、本体内部の洗浄をします。)

- ブザーが約3秒間「ビッピッ…」と鳴り、洗浄中/完了ランプがゆっくり点滅します。(約2分間)



8 ブザーが「ビー」と鳴り、浄水ポット確認ランプが点灯したら、浄水ポットを取りはずして水を捨てる

- 浄水ポット確認ランプが点灯したら、すぐに浄水ポットを取りはずして水を捨ててください。(十分に洗浄できない場合があります。)
- 洗浄中/完了ランプの点滅が速くなります。
- 洗浄水タンク確認/満水ランプが点滅します。(約3分間)

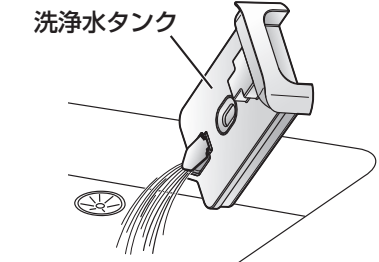
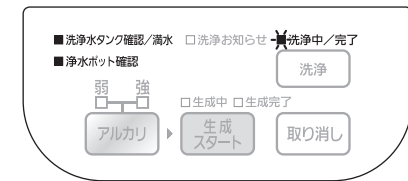


9 浄水ポットから、オーバーホール剤を取り出し、浄水ポットと受け皿をよく洗う

- 使用済みのオーバーホール剤(黄色の袋)は、地域で定められた条例に従って廃棄してください。(袋の材質はポリエステルです。)

10 ブザーが「ビー」と鳴り、洗浄水タンク確認/満水ランプが点灯したら、洗浄水タンクを取りはずして排水し、よく洗う

- 洗浄水タンク確認/満水ランプが点灯したら、すぐに洗浄水タンクを取りはずして排水してください。



11 洗浄水タンクを取り付ける

- 洗浄水タンク確認/満水ランプが消灯します。

12 本体カバーを閉め、そのまま約1時間おく

- 電源プラグは抜かないでください。

13 浄水ポットの、「生成スタートライン」まで水を入れる(約1.1リットル)

- カートリッジタンクおよびカートリッジは、取り付けないでください。

14 洗浄 を押す

(約1分間、水を循環させて本体内部をすすぎます。)

- ブザーが約3秒間「ビッピッ…」と鳴り、洗浄中/完了ランプがゆっくり点滅します。(約1分間)

15 ブザーが「ビー」と鳴り、浄水ポット確認ランプが点灯したら、浄水ポットを取りはずして水を捨てる

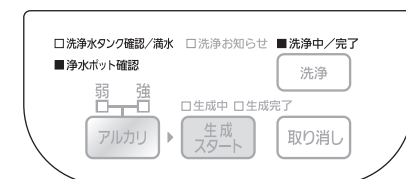
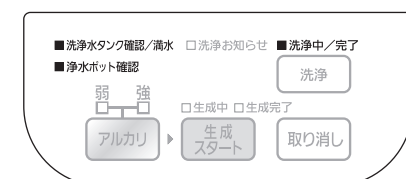
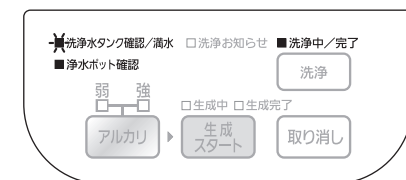
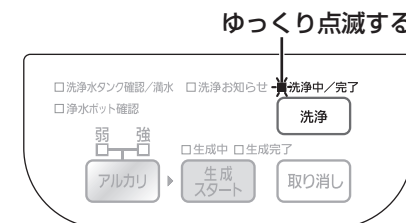
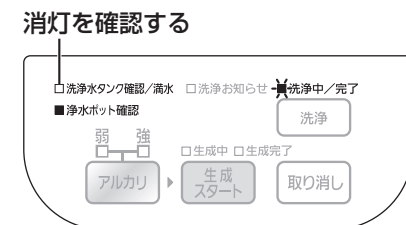
- 浄水ポットは、よくすすいでください。
- 洗浄水タンク確認/満水ランプが点滅します。(約3分間)

16 ブザーが「ビー」と鳴り、洗浄水タンク確認/満水ランプが点灯したら、洗浄水タンクを取りはずして排水する

17 洗浄水タンクを取り付ける

- 洗浄水タンク確認/満水ランプが消灯します。
- 浄水ポットを再度取り付け、洗浄中/完了ランプは点灯のままになります。

- 洗浄後、生成したアルカリイオン水がすっぱく感じられる場合は、浄水ポットからカートリッジタンクを取りはずし、「生成スタートライン」まで水を入れて本体にセットし、生成 を押してください。
- 約2分間運転(すすぎ)をしたあと、手順15～17の操作をしてください。





洗浄のしかた ●機種番は、本体に記載しています。

TK750 のとき

- 洗浄時期 ①イオン水の中に白い浮遊物が混ざり始めたら  
②注ぎ口に白い異物がついたら  
③pH試験液で測定した時、同じレベルで電解してもpHが上がりになかったら  
▶イオン水が出にくくなったり、水切れが悪くなったら

1

オーバーホール剤  
(黄色の包みは破らない)

給水タンクに  
約4分の1程度 水を入れ、  
オーバーホール剤を入れる

2

約10分後、  
よく混ぜてから、  
給水タンクを セットする  
●水温によっては溶けずに残ることが  
ありますが問題ありません。

3

酸性水出口  
ホース栓を  
酸性水出口に  
はめる  
下から見た図  
酸性水出口に  
ホース栓をはめる  
●ホース栓はオーバーホール剤に  
同梱されています。

4

酸性水タンクを  
注ぎ口の下にセットする  
(出てくる水を受けるため)  
●必ず酸性水タンクが空であることを  
確認してください。

5

洗浄ボタンを1秒以上押す  
⇒洗浄ランプが点滅し、準備状態に  
なります。(pHレベルランプが消えます。)

6

すぐに  
(洗浄ランプが点滅している間に)  
出水ボタンを  
約5秒間 押しつづけ、  
注ぎ口から水が出てきたら  
ボタンをはなす  
⇒ボタンを押すと洗浄ランプが  
点灯します。  
⇒出水ボタンをはなすと、洗浄ランプが  
点滅に変わります。

この状態で約1時間放置する

⇒1時間たつと、洗浄ランプの点滅周期が早くなります。  
●電源は入れたままにしてください。

洗浄のしかた ●機種番は、本体に記載しています。

TK771 のとき

- 洗浄時期 ①センサー洗浄ランプが点灯したら  
②イオン水の中に白い浮遊物が混ざり始めたら  
▶イオン水が出にくくなったり、止めたときに一滴白い水が出たら

●蛇口コックを閉めてから開始してください。

1

カルシウムケースを 取り出す

2

オーバーホール剤を入れる  
(カルシウムケースは使用しません。)

3

カルシウムキャップを もどす  
・「しめる」の位置にする

4

センサー洗浄 開始

5

蛇口コックを開き、  
レバーを「浄水」にし、  
吐水口から水が出始めたら  
5秒後に止水する  
5秒後 止水  
すぐに  
排水ホースに ホース栓をし  
1時間放置する  
1時間放置後、「ピー」と鳴り、  
センサー洗浄ランプが消えます。

6

センサー洗浄開始ボタンを押す  
・センサー洗浄ランプが点滅します。

6

ホース栓を 抜き、5分間  
通水する

7

オーバーホール剤を 取り出す

8

カルシウムケースを もどす

洗浄のしかた ●機種番は、本体に記載しています。

TK781 のとき

- 洗浄時期 ①センサー洗浄の表示が出たら  
②イオン水の中に白い浮遊物が混ざり始めたら  
▶イオン水が出にくくなったり、止めたときに一滴白い水が出たら

●蛇口コックを閉めてから開始してください。

1

カルシウムケースを 取り出す

2

オーバーホール剤を入れる  
(カルシウムケースは使用しません。)

3

カルシウムキャップを もどす  
・「しめる」の位置にする

4

センサー洗浄 開始

5

蛇口コックを開き、  
レバーを「浄水」にし、  
吐水口から水が出始めたら、  
5秒後に止水する  
5秒後 止水  
すぐに  
酸性水スタンドと排水ホースに  
ホース栓をし  
1時間放置する  
酸性水スタンドと排水ホースに  
ホース栓をし  
1時間放置する

6

センサー洗浄開始ボタンを押す  
・センサー洗浄ランプが点滅します。

7

ホース栓を 抜き、5分間  
通水する

8

オーバーホール剤を 取り出す

9

カルシウムケースを もどす

洗浄のしかた ●機種によっては、本体・ボタンの形状が、イラストと異なります。  
機種番は、本体に記載しています。

TK705・TK746・TK747・TK748・TK772・  
TK7105・TK7300・TK7400・TK7700 のとき

- 洗浄時期 ①イオン水の中に白い浮遊物が混ざり始めたら  
②pH試験液で測定した時、同じレベルで電解してもpHが上がりになかったら  
▶イオン水が出にくくなったり、止めたときに一滴白い水が出たら

●蛇口コックを閉めてから開始してください。

1

カルシウムケースを 取り出す

2

オーバーホール剤を入れる  
(カルシウムケースは使用しません。)

3

カルシウムキャップを もどす  
・「しめる」の位置にする

4

センサー洗浄 開始

5

蛇口コックを開き、  
レバーを「浄水」にし、  
吐水口から水が出始めたら  
5秒後に止水する  
5秒後 止水  
すぐに  
排水ホースに ホース栓をし  
(※1 TK772は、酸性水スタンドの  
ホース栓もする)  
(※2 TK7700は酸性水ホースにも  
ホース栓をする  
このときオーバーホール剤付属の  
ホース栓は使用しません。)  
1時間放置する

6

センサー洗浄開始ボタンを押す  
・センサー洗浄ランプが点滅します。

6

ホース栓(TK772・TK7700は2本)を  
抜き、5分間通水する

7

オーバーホール剤を 取り出す

8

カルシウムケースを もどす